山口県生涯スポーツ推進センターだより
わくわく（輪く和く）通信
Vol.51
２０２３年
７月

第１回創設・育成研修会を開催しました！

６月９日（金）に山口南総合センター（山口市）にて標記研修会が開催されました。今回は、講演とモルック大会を実施しました。

前半は、湯田温泉のスーパーホテルを業務委託運営しているナインバレー株式会社の九谷直樹氏から、「総合型クラブの運営を円滑にする３つのヒント」と題して、県内の総合型クラブが抱えている「会員減少や会費、後継者などの問題」をビジネスの立場から切り込んでいただきました。

九谷氏は、冒頭に、山口県のフィットネスクラブ設置率は、人口比で全国第８位にランクインしており、言い換えれば、山口県民の皆さんの健康志向が高いと言えるのではと現状を示されました。しかし、山口県の総合型クラブの関係者のみなさんが、会員が減少していると課題にあげておられるということは、ビジネスの観点からすると、ニーズにずれがあるのではないかと課題を指摘され、この講演が始まりました。

クラブの運営には、①理念（存在意義）②コンセプト③サービスの視点で、人の成長を支えていく姿勢が必要ということなど、具体的な数字を挙げられながら、運営に関するヒントを話してくださいました。参加された皆さんが、自分のクラブ経営にどのように活かされるのか、楽しみになる盛りだくさんの内容でした。

九谷氏は、昨年夏に、美祢市にレドンド秋吉台というグランピング施設をオープンさせ、山口県の魅力を発信しようと、ちょっと贅沢できる空間を用意されました。それは、まさにサードプレイス（家庭でも職場でもない第３の空間）としての価値づけにつながっているということなのです。九谷氏の事業失敗談も交えながらの講演は、あっという間でした。

後半は、多くのクラブや市町で親しみやすいスポーツとして実施されているモルックを行いました。モルックは、ルールがわかりやすく、個人戦やチーム戦でも行え、老若男女、障害の有無問わず誰もが楽しむことができます。ルールは簡単ですが、心理戦でもあり、頭脳戦でもあり、この駆け引きもとても面白いところです。狙ったスキットルに当たり 50 点ピッタリになった時やスーパープレイには、敵味方関係なく拍手が起こり、とても盛り上がっていました。クラブ、行政、地域関係なくチームを組むことで、交流にもつながったのでないかと感じています。

研修会アンケート結果　　回答数43

開催日時

とてもよい	よい	どちらでもない	あまりよくない	よくない
11	25	7	0	0

・土、日の開催を考えてほしい　・外での活動は、暑すぎず寒すぎない時期でよい
・定期で行われており、年間を通して予定ができるのでこれでよい

開 催 地

とてもよい	よい	どちらでもない	あまりよくない	よくない
12	18	10	3	0

・県全体参加のため、中心地として山口市の開催でよい
・開催地を順番にし、その他のクラブとの交流が図れたらと思う

講演内容

とてもよい	よい	どちらでもない	あまりよくない	よくない
23	16	4	0	0

・総合型地域スポーツクラブを今後支援していく立場にあると思っているが、それ以外のスポーツ振興の業務にも活かせるお話を聞くことができ、よかったと思う
・クラブの運営について、クラブ理念、運営資金の確保、クラブの情報発信の3つの大切なものを理解できた
・情報発信にはインスタという話は目からうろこだった
・クラブ運営していくために何が必要なのか、どうすれば良いか、大変参考になった
・自クラブには少し遠い話だった　・民間企業の視点を教えていただき、大変参考になった
・非常にわかりやすく魅力のある話だった　・ビジネスの視点からの講演は良いと思う
・とてもわかりやすく理解でき、スポーツクラブの運営方法を見直すよい機会になった

体験内容

とてもよい	よい	どちらでもない	あまりよくない	よくない
17	20	5	0	1

・せっかくの機会だけに昨年度と同じ種目ではなく、新種目の紹介や指導が求められる
・また新しいスポーツなど、クラブの取り組みの参考となりそうな提案をしていただきたい
・大変楽しかった　・暑かったけど、初対面の人と話ができてとても良かった
・初めてやってみたが、わかりやすくはじめやすいスポーツだと思った
・景品があったらもっと盛り上がるのではないだろうか

そ の 他

・IT時代なので、私たちシニア世代にもわかるような新しい情報を研修内容としてほしい
・今回のような経営の基礎のような研修はどんどんやってほしい
・インスタグラム等、SNS活用の講習会も行ってほしい
・今回の内容もとても良かったので次回も期待している

みなさまのご意見を参考にし、今後の研修会の内容を検討していきたいと思います。
アンケートのご協力ありがとうございました。

令和５年度総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会

第１回創設・育成研修会後、令和５年度総合型地域スポーツクラブ山口県連絡協議会総会が開催されました。以下のことについて審議され、すべて承認されました。

議事（１）第１号議案　役員（案）について
（２）第２号議案　令和４年度事業報告及び令和４年度決算報告について
（３）第３号議案　令和５年度事業計画（案）及び令和５年度予算（案）について

今年度、役員の改選となり、以下の通り新役員が選任されました。役員の皆さま２年間よろしくお願いいたします。また、今年度も地域スポーツフェスタに対し、各地域２万円の助成が決定いたしました。

【役　員】　　任期：令和５年４月１日～令和７年３月31日

会　長	境　　憲一	くすのき	理　事	高橋　等	県スポ協	小本　輝夫	くだまつ絆星
副会長	藤田　幹	二島		梶田　重樹	東亜	中野　久治	Goppo
副会長	井上　登代子	菊川		井上　雄治	すげえちゃ・高泊	菅岡　克則	ゆう
副会長	原田　美智子	IDB		髙屋　英人	至誠館	岡　　龍一	SA
事務局	山本　聡	県スポ推	監　事	小林　由幸	名田島	田村　隆嘉	今宿

ACP普及講習会(兼:公認スポーツ指導者更新研修)報告

６月１７日（土）、下松市トラックワンアリーナ（下松スポーツ公園体育館）において、４９人の受講者が、ＡＣＰの理論や実技を学びました。講師は、東京学芸大学の佐藤善人教授とＪＳＰＯスポーツ科学研究室の青野博室長代理のお二人をお迎えすることができました。この研修会は、ＪＳＰＯ公認スポーツ指導者資格更新の目的で参加された人が３割、総合型クラブやスポーツ少年団関係者に加えて、スポーツ推進委員の皆さまにも参加いただき、有意義な時間を持つことができました。

青野先生は、幼少期のころから、多様な動きと運動有能感のある運動経験の必要性を様々なデータを使って講義されました。後半の実技では、佐藤先生から、、「お料理作り」「進化ジャンケン」を紹介されました。「進化ジャンケン」では、ヘビからスタートして、ジャンケンに勝つごとにゴリラや人間に進化し、神様を目指すといういつものパターンから始めました。また、新聞紙を使って、「新聞紙なりきり」や「爆弾ゲーム」をしました。

△夢中になって進化ジャンケン

後半は、鬼遊びを中心でしたので、かなりハードな動きになりましたが、年齢を忘れ、夢中になって何度も遊んでいる姿が印象的でした。

受講者の感想では、

〇キッズ世代を大切に育てたい。児童の活動に活用したい。

〇改めて運動遊びの楽しさを体感できた。これからも子どもたちの笑顔のために。指導者としても楽しめた。

など、初めてＡＣＰと出会った喜びが伝わってきました。

人がつながる　人でつながる　人がつくる

地域に根ざしたクラブの経営や活動を支えるのは人･･･このコーナーでは、コンシェルジュがインタビューをして、総合型地域スポーツクラブにかかわる人を紹介していきます。

むぎかわ元気クラブ　会長　中本　晃　氏

今回は、美祢市のむぎかわ元気クラブの中本会長さんにインタビューしてきました。昨年、真瀬前会長さんが急逝されたことを受けて、これまでもこのクラブのスポーツ事業をけん引してこられた中本副会長さんが、遺志を受け継いで、会長に就任されました。

このクラブとの関わりは？

このクラブ設立のための準備委員会から関わってきましたので、今にして思えば、ずいぶん若いときから首を突っ込んでいたということです。スポ少の指導者でありPTAの役員でもあったので、声がかかったのですが、このような人生を歩んでいるのも、わが子たちがスポ少に入団したことがきっかけなのです。

では、若いころから、スポーツをバリバリやってこられたのでは？

いえいえ、スポーツはほとんどしたことがありません。中学校の部活動は吹奏楽でした。娘たちのバレーボールに引っ張り込まれたというのがほんとうのところです。今では、美祢市スポ少の代表という役割もありますが、この度、むぎかわ元気クラブの会長になり、これからのクラブのデザインを描かなくてはと思っているところです。

子どもの数が少なくなり、小学校の統廃合も気になるところですが…

そうなんです。このクラブは、PTAやスポ少をベースに組織化したこともあり、小学校の統廃合で、施設がどのようになっていくのかという課題もあります。しかし、ひょっとするとこのクラブにより多くの人が入りやすくなってくるのではと考えるとチャンスになるかもしれません。私は、まだ現役の公務員ですし、私一人の力では、どうしても解決していけません。より多くの人が、気軽に関わり、みんなに見えるクラブ経営ができるようにしていきたいと考えているところなので、こうした課題も話し合う時間をうまくつくり出せればと思います。

お忙しい中、昔のことを思い出しながら、このクラブについての思いを語っていただきました。お子様を通じて地域スポーツの世界に入り込まれたと言われましたが、奥さまの存在がかなり大きかったのではと想像できました。それは、クラブのイベントにご夫婦がいつもご一緒されているからなのです…。

総合型地域スポーツクラブ　訪問日記

クラブ名	教室名	訪問日	訪問者
コミュニティクラブ東亜	ミニトランポリン教室	7月6日(木)	岡村　睦美

コミュニティクラブ東亜に今年度から新たに加わった「ミニトランポリン教室」の視察をさせていただきました。コミュニティクラブ東亜では、教室化に向けて、指導者は会員自身で見つけることが基本条件となっています。この教室も会員の一人が発起人で、同好会からスタートしたものです。

菅田先生の明るい声と音楽にあわせて、体ほぐしから始まり、ミニトランポリンの上を真ん中、左右、前後と力強く足踏みしたり、筋力トレーニングが行われたりしました。最後はストレッチや深呼吸で体を整え、あっという間の1時間でした。ミニトランポリンは、筋力アップや姿勢維持、ダイエットなど多くの効果があると言われています。菅田先生にお話しをうかがった際に、「終わった後に気分が上がる、爽快感があるんです！」と言われていたとおり、参加者みなさんもとてもすっきりとした表情をされていました。

この日は、NHKの「情報維新！やまぐち　おたよりさんぽ」の取材も行われていました。投稿されたおたよりをもとに、リポーターの方が取材に来られ、地域の活動や素敵な場所を紹介されている番組で、発起人自ら投稿されたそうです。PR方法もいろいろとありますが、このようなマスメディアを使った情報発信をみなさんのクラブでも取り入れてみてはいかがでしょうか。

【生涯スポーツ推進センター問い合わせ先】
央部生涯スポーツ推進センター(山口県体育協会)
TEL　083-933-4697　　FAX　083-933-4699

スポーツくじ WINNER toto BIG
クラブアドバイザーは、スポーツ振興くじ(toto)助成を受けて活動しています。